

「地震防災対策に関する特別世論調査」の概要

平成 17 年 9 月
内閣府政府広報室

調査対象 全国 20 歳以上の者 3,000 人
有効回収数：1,863 人（回収率 62.1%）
調査期間 平成 17 年 8 月 11 日～8 月 21 日

調査目的 地震防災対策に関する国民の意識を調査し、今後の施策の参考とする。

調査項目 (1) 大地震の起こる可能性
(2) 耐震診断や耐震改修を実施したことがあるか
(3) 大地震に対する住宅の危険度
(4) 耐震補強工事ができる条件
(5) 大地震に備えてとっている対策
(6) ハザードマップ等の公表について

調査実績 「防災に関する世論調査」 (平成 9 年 9 月)
「防災に関する世論調査」 (平成 14 年 9 月)

<お願い>

本資料の内容を引用された場合、その掲載部分の写しを
下記宛にご送付ください。

内閣府大臣官房政府広報室
世論調査担当

〒100-8914 東京都千代田区永田町 1 - 6 - 1
電話 03(5253)2111 内線 82780～82783

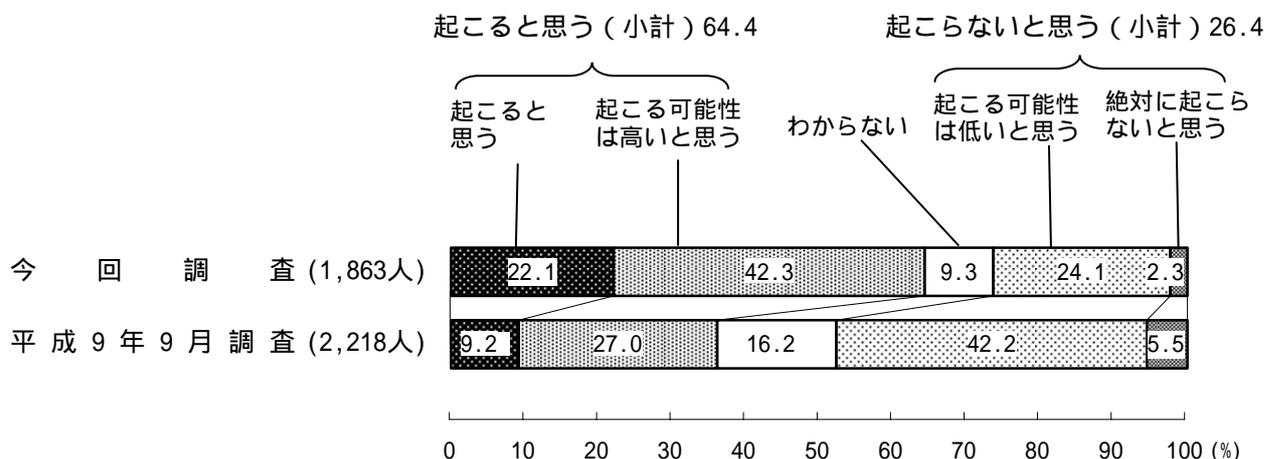
「地震防災対策に関する特別世論調査」の要旨

平成 17 年 9 月
内閣府政府広報室

調査時期：平成 17 年 8 月 11 日から平成 17 年 8 月 21 日
調査対象：全国 20 歳以上の者 3,000 人
回収結果：1,863 人 (62.1%)

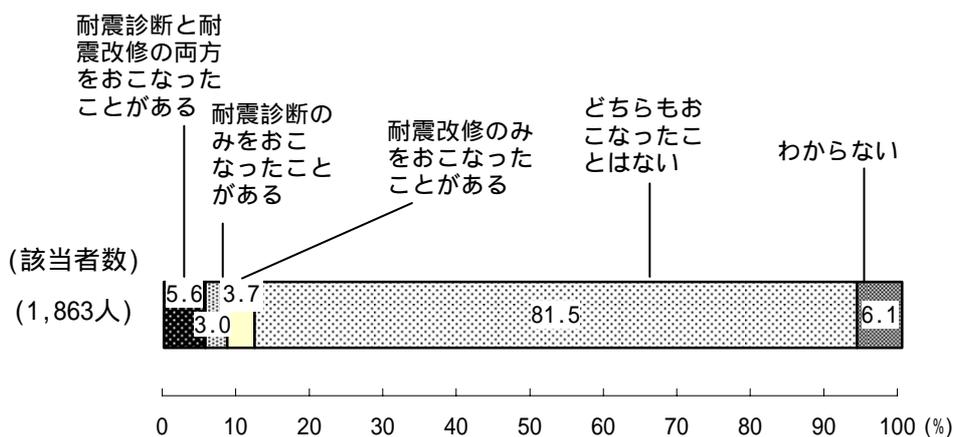
1 大地震の起こる可能性

	平成 9 年 9 月	平成 17 年 8 月
・起こると思う	9.2%	22.1%
・起こる可能性は高いと思う	27.0%	42.3%
・起こる可能性は低いと思う	42.2%	24.1%
・絶対に起こらないと思う	5.5%	2.3%
・わからない	16.2%	9.3%



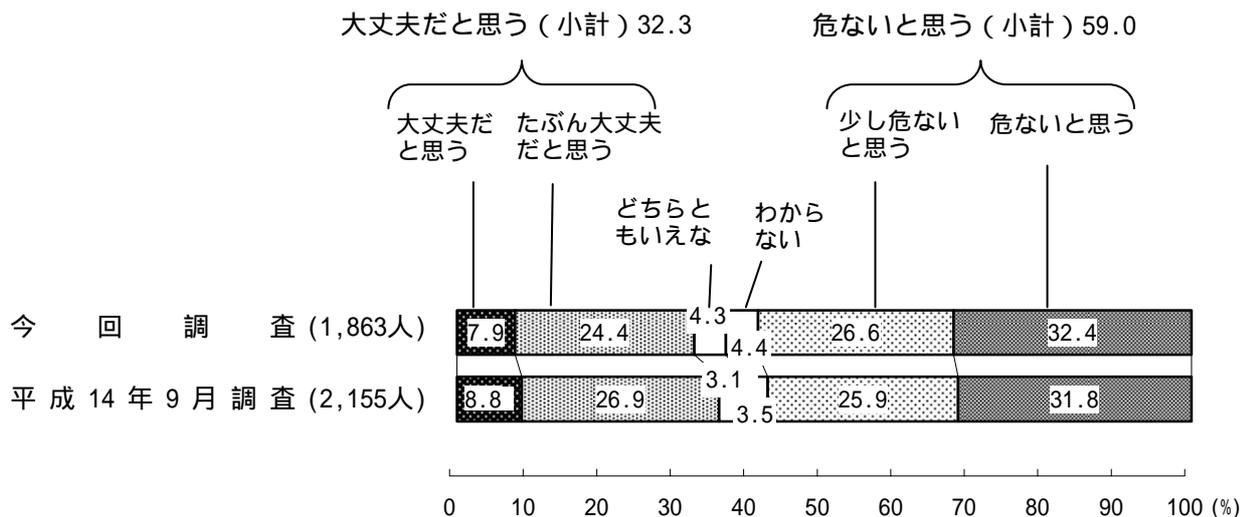
2 耐震診断や耐震改修を実施したことがあるか

	平成 17 年 8 月
・耐震診断と耐震改修の両方をおこなったことがある	5.6%
・耐震診断のみをおこなったことがある	3.0%
・耐震改修のみをおこなったことがある	3.7%
・どちらもおこなったことはない	81.5%
・わからない	6.1%



3 大地震に対する住宅の危険度

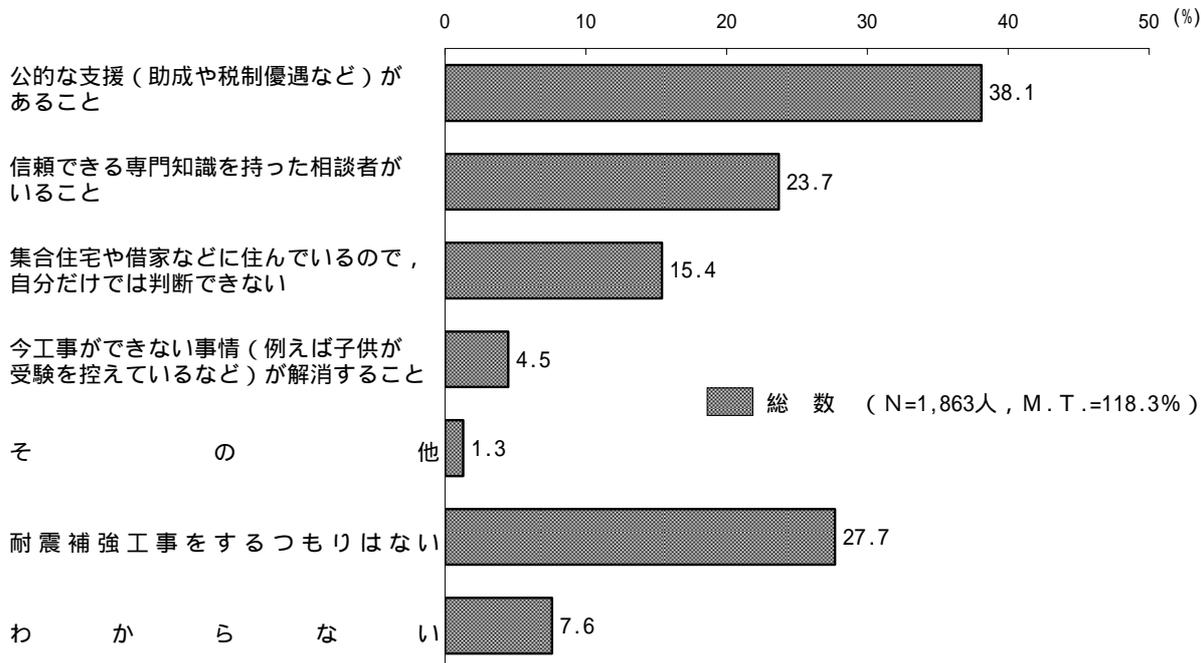
	平成 14 年 9 月	平成 17 年 8 月
・大丈夫だと思う	8.8%	7.9%
・たぶん大丈夫だと思う	26.9%	24.4%
・少し危ないと思う	25.9%	26.6%
・危ないと思う	31.8%	32.4%
・どちらともいえない	3.1%	4.3%
・わからない	3.5%	4.4%



4 耐震補強工事ができる条件 (複数回答)

	平成 17 年 8 月
・公的な支援 (助成や税制優遇など) があること	38.1%
・信頼できる専門知識を持った相談者がいること	23.7%
・集合住宅や借家などに住んでいるので、自分だけでは判断できない	15.4%
・耐震補強工事をするつもりはない	27.7%

(複数回答)

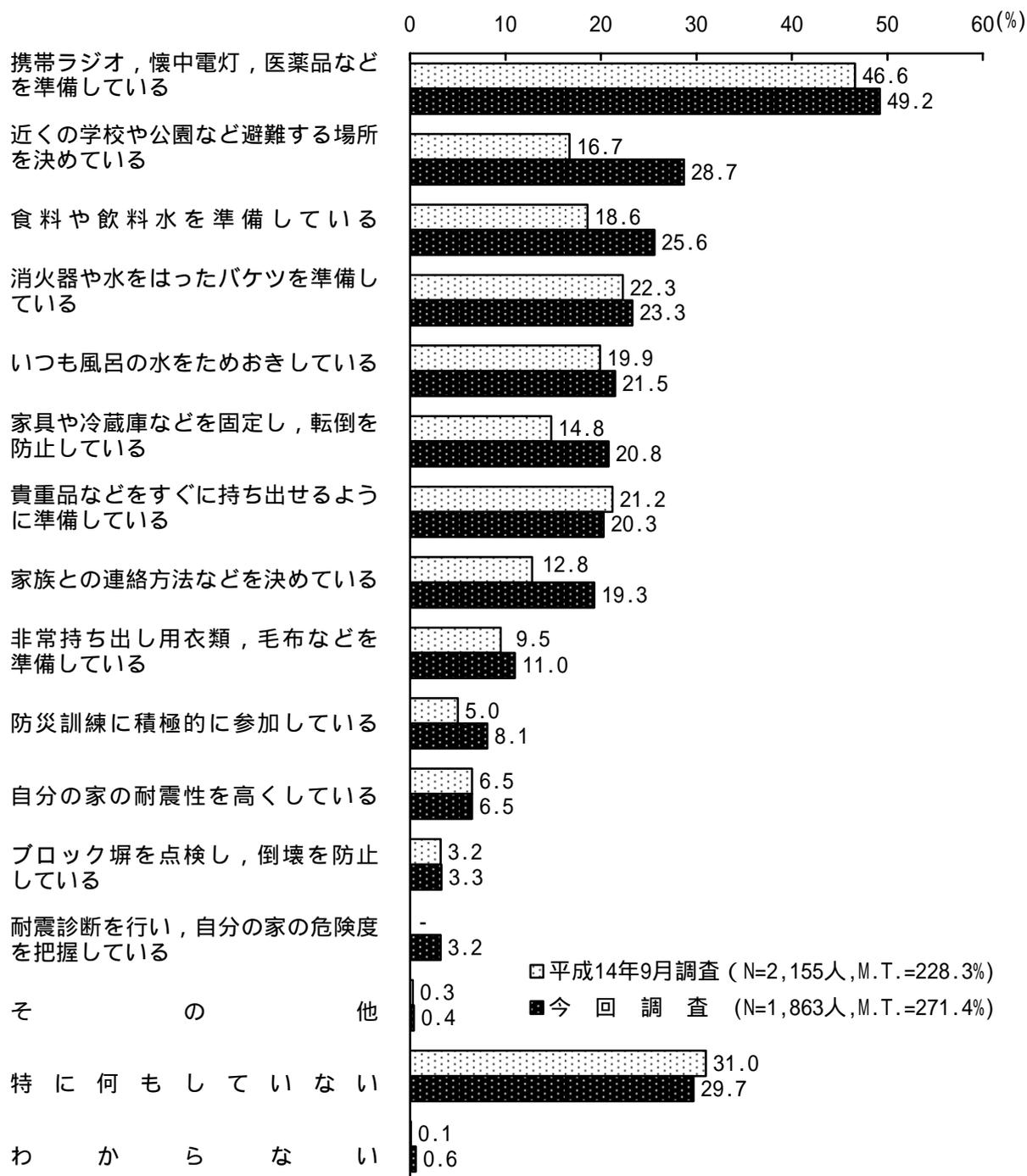


5 大地震に備えてとっている対策

(1) 大地震に備えてとっている対策(複数回答)

	平成14年9月	平成17年8月
・携帯ラジオ, 懐中電灯, 医薬品などを準備している	46.6%	49.2%
・近くの学校や公園など避難する場所を決めている	16.7%	28.7%
・食料や飲料水を準備している	18.6%	25.6%
・消火器や水をはったバケツを準備している	22.3%	23.3%
・特に何もしていない	31.0%	29.7%

(複数回答)

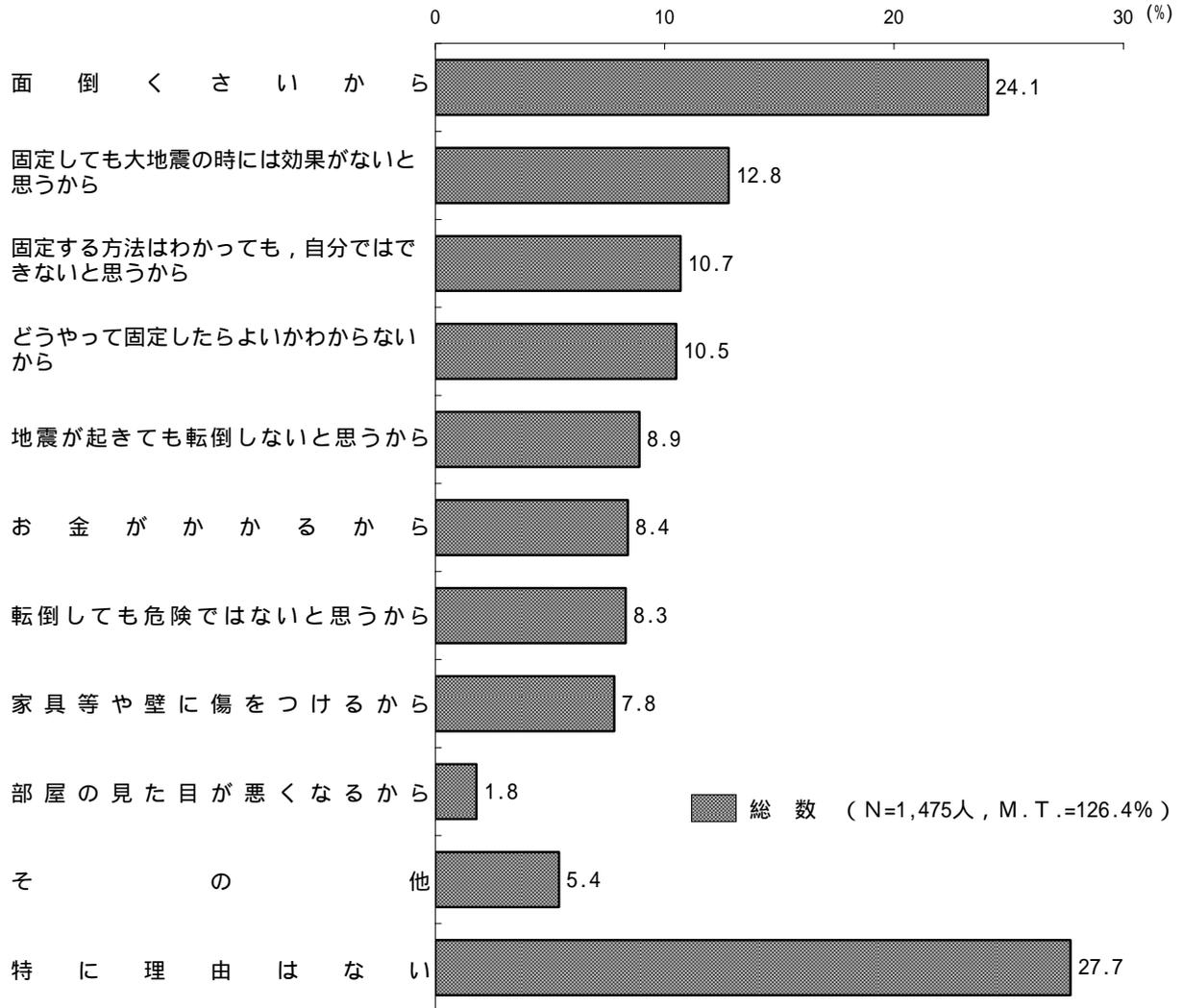


(2) 家具や冷蔵庫などを固定していない理由(複数回答)

平成17年8月

- ・面倒くさいから 24.1%
- ・固定しても大地震の時には効果がないと思うから 12.8%
- ・固定する方法はわかっても、自分ではできないと思うから 10.7%
- ・どうやって固定したらよいかわからないから 10.5%

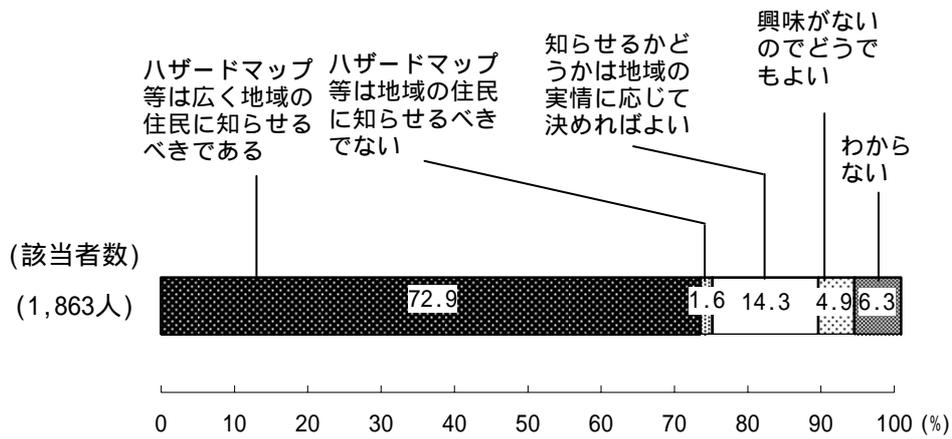
(「家具や冷蔵庫などを固定し、転倒を防止している」を選択しなかった者に、複数回答)



6 ハザードマップ等の公表について

平成 17 年 8 月

- ・ハザードマップ等は広く地域の住民に知らせるべきである 72.9%
- ・ハザードマップ等は地域の住民に知らせるべきでない 1.6%
- ・知らせるかどうかは地域の実情に応じて決めればよい 14.3%
- ・興味がないのでどうでもよい 4.9%
- ・わからない 6.3%



地震防災対策に関する特別世論調査

調査時期：平成17年8月11日から平成17年8月21日
調査対象：全国20歳以上の者3,000人
回収結果：1,863人(62.1%)

平成17年9月

話は変わりますが、次に時事問題として、地震防災対策についてお聞きします。

Q 1〔回答票20〕あなたは、あなたの住んでいる地域で、今後10年くらいの中に大地震が起これると思いますか。この中から1つだけお答えください。

(22.1)	(42.3)	(24.1)	(2.3)	(9.3)
(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	
起これると思う	起これる可能性は高いと思う	起これる可能性は低いと思う	絶対に起これないと思う	わからない

Q 2〔回答票21〕あなたのお住まいは、最近10年くらいの中に耐震診断や耐震改修をおこなったことがありますか。この中から1つだけお答えください。

(5.6) (ア) 耐震診断と耐震改修の両方をおこなったことがある
(3.0) (イ) 耐震診断のみをおこなったことがある
(3.7) (ウ) 耐震改修のみをおこなったことがある
(81.5) (エ) どちらもおこなったことはない
(6.1) わからない

Q 3〔回答票22〕あなたのお住まいは、阪神・淡路大震災や新潟県中越地震のような大地震に対しても大丈夫だ(倒壊や損壊をしない)と思いますか。それとも危ないと思いますか。この中から1つだけお答えください。

(7.9) (ア) 大丈夫だと思う
(24.4) (イ) たぶん大丈夫だと思う
(26.6) (ウ) 少し危ないと思う
(32.4) (エ) 危ないと思う
(4.3) どちらともいえない
(4.4) わからない

Q 4〔回答票23〕危険な住宅については、耐震補強工事を行って安全にすることが考えられます。あなたは、あなたのお住まいについて、どのような条件が整えば耐震補強工事ができると思いますか。この中からいくつでもあげてください。(M・A.)

(38.1) (ア) 公的な支援(助成や税制優遇など)があること
(4.5) (イ) 今工事ができない事情(例えば子供が受験を控えているなど)が解消すること
(23.7) (ウ) 信頼できる専門知識を持った相談者がいること
(15.4) (エ) 集合住宅や借家などに住んでいるので、自分だけでは判断できない
(1.3) その他()
(27.7) (オ) 耐震補強工事をするつもりはない
(7.6) わからない (M・T・ = 118.3)

